

# 》 玄関・勝手口ドア

**現象** ドアの鍵が回りにくい、抜き差しがスムーズにできない

**原因**

シリンダー内にチリ・ホコリ等が入り込んで固着している

→ 鍵についたチリ・ホコリ等が、鍵をシリンダーに差し込んだ時に入り込んでいます

**DIY**

鍵穴の掃除をし、錠前専用スプレーを鍵挿入口より吹き付ける

**DIY難易度**

簡単

**DIY作業時間**

5分~10分

**DIYにかかる費用**

錠前専用潤滑剤/1,000円~

**業者に依頼してかかる費用**

専門業者への作業依頼費用  
(部品・材料費は除く)/6,000円~

用意するもの

・掃除機

・鍵穴用潤滑剤  
(穴のタイプによって  
用意するものが  
変わります)



**手順**



01. ブラシを外した掃除機を鍵穴につけて左右に振って、内部のゴミを吸い出します。



02. メーカー指定の潤滑剤を鍵穴に少量スプレーし、鍵を数回抜き差しします。

**注意**



鍵穴掃除の際に使用してはいけない物があります。KURE-556などの油分で滑らせるタイプのものです。

このタイプの潤滑剤は最初は滑りが良くなるのですが、数日のうちに埃などの汚れが鍵穴内部の細かなパーツに絡み合い鍵が挿せなくなる、抜けにくくなるなどの症状が出て来ます。こうなってしまうと鍵自体の交換になりかねません。

可能なら、潤滑剤はメーカー指定のものが望ましいのですが、急な場合などはホームセンターなどでしっかり確認してから購入しましょう。

横穴タイプ



縦穴タイプ



※鍵穴の形によって使用材が異なりますのでご注意ください。一般的な横穴タイプには『鍵穴のクスリII』、縦穴タイプなら『カバクリーナー』等(小さい物は1000円位で購入できます)

## COLUMN

断熱ドアは、室内外で熱を伝えにくい構造になっているため、直接日差しが当たるなど室内外の温度差によってはドア本体に反りが発生する場合があります。(最大反り発生量は4~5mm)この反り返りは日差しの角度が変わるなど、表面温度差が小さくなると元に戻るため、ドアの不具合ではありません。本体の反りが発生してドアが閉まりにくい、または隙間が発生して気になるときはストライク(ラッチ受け)の調節をします。

## 日頃のお手入れ

鍵も定期的に古い歯ブラシなどで軽く掃除しましょう。特にディンプルキーはくぼみが多く汚れがたまりやすいため、丁寧にブラッシングしてください。

